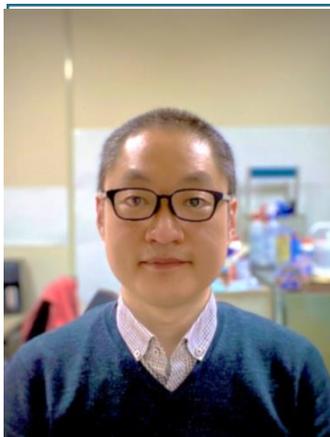


少人数
双方向性

ミールワームを用いた 未利用資源の活用の可能性

畜産業における家畜生産は、環境汚染や、資源循環、動物福祉・倫理、ヒトの健康に及ぼす影響など、様々な問題が指摘されてきています。今回の技術コミュニティラボでは近年、新たな代替食糧源として世界的に注目されている食用昆虫の一種であるミールワームの優れた消化能力に着目し、食料残渣や、食品加工の際に発生する副産物などの未利用資源の高付加価値化および資源循環の可能性について紹介します。



島根大学 生物資源科学部農林生産学科

情報提供

宋 相憲 助教

研究のPR ポイント！

- ✓ 昆虫食のメリットおよび昆虫産業の世界的現状について紹介します。
- ✓ 活用可能な未利用資源の例を紹介します。
- ✓ 未利用資源の様々な活用方法について紹介します。



日時

2022年5月19日(木)13:30-15:30 (発表1時間、質疑応答・意見交換等1時間)

会場

Zoomによるオンライン開催

対象

企業、自治体、研究機関、学生、支援機関（10～30名程）

お申込

下記webフォームにてお申込み下さい。

<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/lab20220519>

恐れ入りますが5月17日（火）までにお申込み下さい。

お問合せ：島根大学地域未来協創本部 Tel:0852-60-2290

